

新たなごみの資源化施設について

「町田市一般廃棄物資源化基本計画」を踏まえ、2013 年に策定した「町田市資源循環型施設整備基本計画」に基づき整備を進めている、新たなごみの資源化施設について、2022 年 3 月の行政報告以降の進捗状況等を報告いたします。

1 資源ごみ処理施設（ビン・カン、ペットボトル、容器包装プラスチック等）

資源ごみ処理施設整備は、相原地区は 2025 年度、上小山田地区は 2027 年度の稼働に向け、関係者等と施設の建設に関する協議、調整を進めています。

相原地区につきましては、施設に隣接して整備する（仮称）大戸広場とともに 2022 年 2 月に都市計画決定を行いました。資源ごみ処理施設は 5 月 31 日に都市計画事業として認可されました。また、（仮称）大戸広場は 6 月中旬に認可される見込みです。現在、東京都条例に基づく自然環境調査を開始するとともに、用地取得に向けた準備を進めています。施設及び（仮称）大戸広場の整備を進めるにあたり、相原地区にお住まいの方々に向けた説明会を 6 月 25 日に開催いたします。

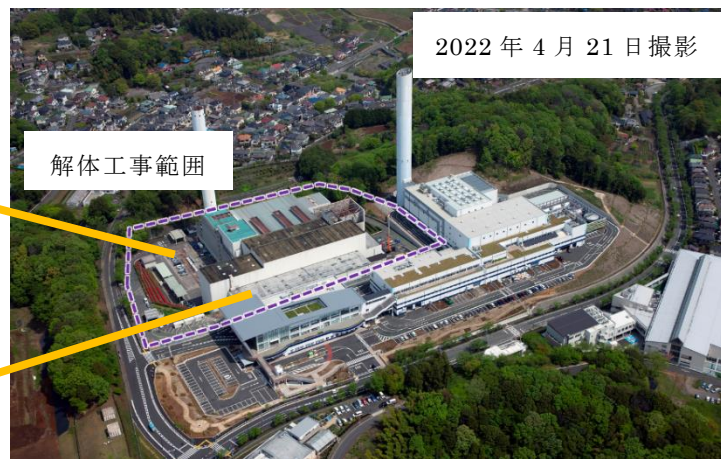
今後も地域のご理解を得ながら、整備事業を進めてまいります。

2 町田市バイオエネルギーセンター（ごみ焼却施設、バイオガス化施設、不燃粗大ごみ処理施設）

（1）工事の進捗状況

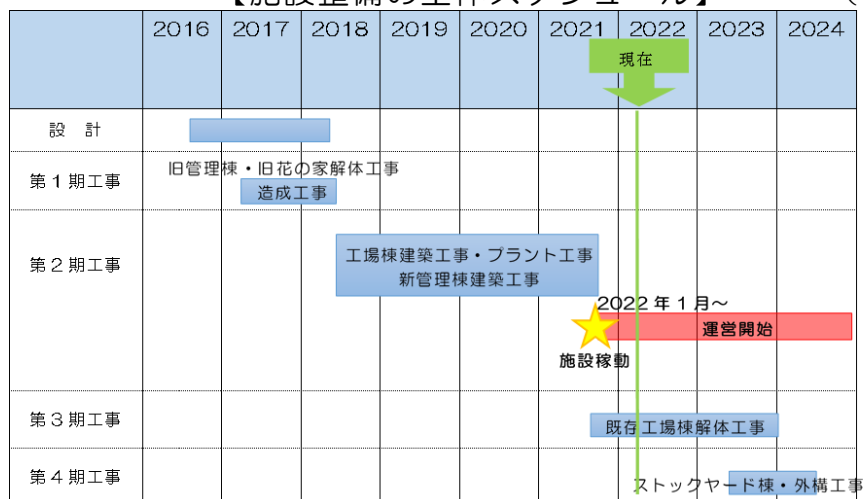
旧工場の解体工事は、防音パネルの設置工事や内部機械の撤去を順次進めています。今後は、建物の解体工事に着手していく予定です。工事にあたっては、引き続き、周辺への配慮に努め、安全第一に進めてまいります。

【旧焼却施設解体工事写真】



【施設整備の全体スケジュール】

(年度)



(2) 町田市バイオエネルギーセンター運営協議会について

2022年1月の町田市バイオエネルギーセンターの本稼働に伴い、「町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会」は、新たに設置した「町田市バイオエネルギーセンター運営協議会」に切替わりました。町田市バイオエネルギーセンターの周辺15町内会自治会等で組織することに変更はありません。

2022年3月7日に、町田市バイオエネルギーセンター運営協議会の委員を対象に、運営協議会の概要説明や今後のスケジュールについて報告を行いました。

次回の町田市バイオエネルギーセンター運営協議会は、6月27日の開催を予定しています。

(3) 町田市バイオエネルギーセンターの愛称について

市民の皆さまに、施設に対する理解を深め、親しみを感じていただくと共に、ごみの減量、資源化等による環境負荷低減への意識向上を目的に、6月1日から市内在住者を対象に愛称の募集を行っております。

応募のあった作品の中から、町田市バイオエネルギーセンター運営協議会で優秀作品を選考し、優秀作品の中から見学に来られた小学生の投票により最優秀作品を決定します。

最優秀作品に選ばれた愛称については、パンフレット等への掲載のほか、イベント等で使用して行く予定です。

【愛称決定スケジュール】

